



ひろせたち

発行 広瀬館地域づくり協議会

南砺市祖谷28-1

電話・fax 52-4597

メール hirosetachi.kmn@gmail.com



地元野菜で舌鼓!!

地域食堂「芋煮会」開催



11月23日(祝)、広瀬館交流センターで『地域食堂』を実施しました。当初、天候が心配されましたが、皆さんの熱意が届き、おだやかな天候に恵まれ、今年も、朝から火おこしなど、「焼きいも」、「焼き里芋」の準備をしてもらいました。

「芋煮」の準備には、食生活改善推進員の皆さんが手際よく材料を切ったりと、11時開始の時間までそれぞれ分担して、来場される方を待ちました。



11時から始まった限定70食は13時前に完食となり、それ以降に来場された方には、「うどん」を加えた「芋煮風うどん」を食べてもらいました。



来場された皆さんは、口々に『美味し〜い』との声が聞かれ、皆さんの嬉しそうな顔を見ることが出来ました。当日はいろいろ準備にご協力いただいた皆様、大変有難うございました。



広瀬館ふれあい祭 作品展開催しました



11月20日(月)~
25日(土)
広瀬館交流センター





地域を歩いて再発見!!

広瀬館健康ウォーキング (part・1 館地区編)

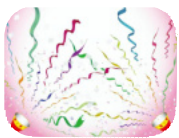


一前さんの説明を聞いている様子

11月12日(日)広瀬館健康ウォーキング(パート1 館編)を開催しました。『広瀬館を歩いて再発見』と題して、天候は雨模様で、心配されましたが、妙敬寺を出発するときには、雨も小降りになり、参加した15名は、講師の一前悦郎さん(郷土史家)の解説を聞きながら、妙敬寺～柿谷寺跡～明神川の分流現場～妙敬寺とウォーキングをしました。私たちが住んでいる広瀬館地区が長年、水争いがあったことを聞き、生活することや圃場の水管理にも大事な水の大切さを実感しました。妙敬寺では、一室を借りて一前さんの講話を聞き、「広瀬館地名考」(湯浅直之さん書)を参考に、「越中石黒系図」や「弘瀬郷藤原系図」の説明をしてもらい、古くからの広瀬

館の歴史をわかりやすく説明をしてもらいました。また参加者からたくさんの質問に対応していただきました。今回はパート1として《館地区》でしたが、「祖谷」「小坂」とやってほしいとの声が聞かれました。また、企画出来れば良いと思います。

そして終了後、地域食堂の一環として、参加者にお昼の弁当を配り、楽しく会食をしました。



特選 おめでとう!!

第69回 富山県小学生火災予防研究発表大会

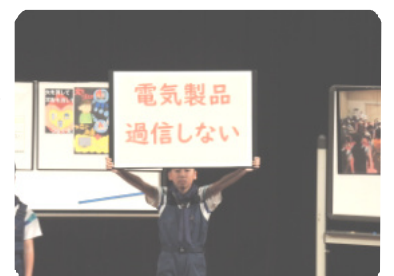


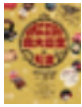
喜びでいっぱいの様子

11月11日(土)富山県教育文化会館ホールで行われ、福光南部小学校6年生が発表しました。この研究発表会は、県内から13校の5、6年生90名が参加して学校や少年消防クラブで取り組んだ学習と活動の成果を発表するものです。

特選の南部小学校は、近年、南砺市内で電気機器が原因の火災が多いことに着目し、注意喚起するリーフレットを作ったり、地域のお年寄りに直接呼び掛けて活動を紹介「電気機器は安全だと過信しないで」と訴えました。

発表の様子→





身近なことから取り組む食品ロスの削減



ロバート馬場さんのトークショー

10月30日(月)金沢市文化ホールで開催された「食品ロス削減全国大会in金沢」に行ってきました。南砺市環境保健協議会の委員であることから、参加しました。

このイベントは、消費者庁、環境省が主催し、食品ロスを削減する「食品ロス削減に向けた機運の醸成を図ること」を目的としているものです。金沢市長の挨拶に続いて、顕著な取り組みを行った全国の団体、会社などが表彰されました。

この後、トークセッションやトークショーが行われ、集まった参加者に趣旨の理解浸透が図られました。イベントに参加して、「食材は本当に必要な量を購入すること。生ごみを増やさないように、例えば大根の皮もきんぴらにするなど、食材の最大限活用すること」から食品ロス削減に取り組むことが

出来ることが良く分かりました。また、石川県の農業法人では、規格外のジャガイモやとうもろこしなど畑に来てもらって持って行ってもらうなど、農業においても取り組むことが大切であるとの発表があり、収穫の多い大会でした。

才田記

食品ロス削減のポイント

「てまえどり」

スーパーなどでは手前の商品から買うこと。(賞味期限の近いものが売れ残り食品ロスに繋がる。)

「30・10運動」

宴会などの食べ残しをすくなくするため、宴会が始まって

30分は食べることに専念すること。また、終わりの10分は残さないように前の料理を食べること。

「安売りで多くの量を買わないこと」

安売りの食材は、賞味期限が近いことが多く、買いすぎて利用しないまま処分してしまうから。

「野菜などの切れ端、皮も料理に使用する」

大根の皮を「きんぴらにする」など野菜の切れ端や皮も活用すること。



どこに避難してもらおうか

令和5年度 南砺市防災訓練開催される



避難所運営訓練の様子

10月29日(日)福野小学校グラウンド及び体育館で令和5年度南砺市防災訓練が実施されました。この訓練は、市、関係機関、自主防災組織等が実践的な訓練を行い、地域防災力と防災意識の向上を図ることを目的としたもの。

自主防災会(地域づくり協議会)の参加者は体育館で行われた避難所運営訓練に参加しました。この訓練は机上訓練で、家族の状況や給水、食料の配布など、色々な場面を想定したカードが配布され、これを図面上に配置するほか、避難者への情報を掲示板

に掲出する訓練を体験してきました。「体調のすぐれない人」「ペット同伴」「受付の設置」「食料の配布場所」などいろいろな情報を整理、勘案して配置するノウハウを学びました。今後、広瀬館で行う訓練の参考にしたいと感じました。

才田記



みんなのサロン (11月期)



11月8日(水)第4回フレイルチェックを行いました。

フレイルチェックとは、隙間のチェック(指輪っかでふくらはぎを囲んだ時の隙間のチェック)、イレブン・チェック(栄養《口腔》、運動、社会性等こころのチェック)、深堀チェック(噛む力、滑舌、お口の元気度チェック)です。片足立上り、ふくらはぎ周囲長、握力、手足の筋肉量、人とのつながり、組織参加、支え合い等をチェックしました。大事なことは、適度な運動、バランスの良い食事、人と触れ合うことだと思います。

参加されたみなさんは、今回が初めての方や、回を重ねた方など青や赤のシールを貼ってフレイル度をチェックしていました。

里芋を掘りました



10月29日(日)5月に祖谷の圃場に植えた里芋を掘りました。今年は、猛暑が続き、葉が枯

れたりして生育が心配されましたが、地域食堂で使わせてもらう里芋 15Kgを収穫することができました。前日の雨で、圃場の足場も悪く、掘り起こした後、籠に入れて泥を落としたりして交流センターに運んで、選別をしていただきました。お世話いただきましたJA青年部・JA職員の皆さん、ありがとうございました。

12月の青パト巡回日

- ・実施日 12月22日(金)
- ・実施時間 午後6時から7時の約1時間
- ・今月の巡回担当者 野嶋幹夫さん、常本剛弘さん、よろしくお願ひ致します。



2023年度「富山県教育功労者表彰」

故 宮岸毅(祖谷)さん

学校教育や芸術・文化・スポーツなどに優れた功績のあった個人、団体を表彰する2023年度富山県教育功労者に故宮岸毅さんが選ばれ、11月1日に県庁に於いて表彰式が挙行されました。

宮岸さんは元公立高校長で、高い見識と優れた指導力で教育活動や学校運営に当たられ、学校教育功労者としてその功績が認められての表彰です。



荻布佳子教育長(左)から表彰状を受け取る受賞者ら=県庁

12月の予定

- 12月5日(火) ふれあいクラブ
- 12月7日(木) 農協女性部役員会
- 12月9日(土) 男と女の料理教室
- 12月11日(月) TSTスマホ教室
- 12月13日(水) みんなのサロン
- 12月16日(土) 少年少女消防隊茶話会
- 12月16日(土) 年暮れのそば打ち会
- 12月19日(火) ふれあいクラブ
- 12月22日(金) 青パト巡回日
- 12月23日(土) 健康マージャン
- 12月24日(日) 生花サークル



広瀬館の世帯数・人口10月末

区分	世帯数	人口		
		男	女	計
祖谷	42	68	73	141
小坂	96	151	155	306
館	46	69	78	147
合計	184	288	306	594